



令和6年 11月27日(水)
(2024年)
No. 16272 1部377円(税込み)

発行所

一般社団法人 発明推進協会

東京都港区虎ノ門2-9-1

虎ノ門ヒルズ 江戸見坂テラス

郵便番号 105-0001

[電話] 03-3502-5493

特許ニュースは

●知的財産中心の法律、判決、行政および技術開発、技術
予測等の専門情報紙です。

定期購読料 1カ年75,090円 6カ月39,165円
(税・配送料込み)

本紙内容の全部又は一部の無断複写・複製・転載及び
入力を禁じます(著作権法上の例外を除きます)。

発明推進協会ウェブサイト <https://www.jiii.or.jp>

目次

☆超スマート社会における知財戦略(47) … (1)

☆オンライン知的財産セミナー(共同研究開発契約の実務)(11)

超スマート社会における知財戦略(47)

東京理科大学経営学研究所

教授 生越 由美

第3章意識改革と産業シフトを急げ

第3節AI(人工知能)

(9) AI特許の動向

早くもAIがノーベル賞の受賞対象となった。2024年10月8日、2024年のノーベル物理学賞を米国のプリンストン大学のジョン・ホップフィールド氏とカナダのトロント大学のジェフリー・ヒントン氏へ授与することが発表された。受賞理由は「人工ニュー

ラルネットワークでディープラーニング(機械学習)を可能にした基礎的発見と発明」である。つまり、最近注目されているAIの基盤技術であるディープラーニングに関する発見と発明が対象となったのである。

AI技術に関しては、日本では1967年に東京大学の甘利俊一名誉教授がニューラルネットワークを活用した画像や文章などのデータ処理をするディープ



弁理士法人

KUZUWA & PARTNERS, P.C.

葛和国際特許事務所・葛和法律事務所

所長 弁理士 葛和 清司* 副所長 パートナー弁理士 塩崎 進
パートナー弁理士 小田切 美紗 パートナー弁理士 矢後 知美*

弁護士・弁理士 葛和百合絵

弁理士 杉江 顕一

弁理士 井上純一郎*

弁理士 松浦 綾子

弁理士 千野 櫻子

弁理士 高河原芳子, Ph.D.

*付記弁理士登録済

業務主幹 寺川 誠

中国弁理士 鄭 益鴻

技術顧問 R. Sankaran, Ph.D.

〒160-0023 東京都新宿区西新宿6丁目24番1号 西新宿三井ビルディング17階

TEL: 03-5321-6761 FAX: 03-5321-6760

e-mail: info@kuzuwa.com URL <http://www.kuzuwa.com>